

附表 N

呉鳳科技大学 学生校外実習機関満足度アンケート

先進の皆様へ

平素より本校学生に実習の機会を提供していただき、誠にありがとうございます。学生が学び、成長する貴重な経験を得られましたこと、深く感謝申し上げます。

本校学生が貴社における実習で示したパフォーマンス状況および、貴社が本校学生の実習業務に対して持っている満足度を把握するとともに、学生の実習状況をより良く理解するため、本アンケートにて各機関からのご意見を集約し、今後の実習カリキュラムの参考とさせていただきたいと存じます。

ご記入いただいた内容はアンケート目的のみに使用し、外部に公開することは一切ございませんので、どうぞ安心してご回答ください。

敬具

呉鳳科技大学 就職支援・OB 課

電話：05-2267125#22133

第 1 部 個人基本情報

以下の質問は、統計分析のために必要な資料を収集するものです。現在の状況に応じて、該当する欄にご記入ください。

- 1.会社名：_____
- 2.会社住所：_____
- 3.記入者（連絡担当者）：_____ 記入者連絡電話：_____
- 4.本アンケートの対象となる実習学生は（本国学生と外国人学生を分けてご記入ください）
☐ 本国学生 ☐ 外国人学生
- 5.本アンケートにご記入いただく実習学生の所属学科（学科ごとに 1 枚のアンケートを記入してください）：

☐ 消防学科	☐ 電気工学科
☐ 機械・スマート製造工学科	☐ 車両工学科
☐ デジタル技術・メディアデザイン学科	☐ 観光・レジャー管理学科
☐ ホテル・観光マネジメント学科	☐ 幼児保育学科
☐ レジャー・スポーツマネジメント学科	☐ 美容・ヘアスタイリングデザイン学科
☐ 長期介護・マネジメント学科	
- 5.現在、本校の実習学生の雇用人数：_____人
- 6.実習生の学年： ☐ 1； ☐ 2； ☐ 3； ☐ 4
- 7.本校学生の担当業務：_____

第 2 部 実習学生の全体的なパフォーマンス満足度

以下の質問は、本校学生が貴社での業務において示したパフォーマンスの全体的な満足度を調査するものです。実際の状況に従ってチェックしてください。1～5 の数字で評価し、数字が大きいほど記述された状況が実際の状況に合致し、数字が小さいほど合致しないことです。すべての質問は、1（非常に不満）～5（非常に満足）の範囲で評価してください。

実習学生のパフォーマンスに関する全体的な満足度	非常に 不満	不 満	普 通	満 足	非常 に満 足
	1	2	3	4	5
1. 実習生は、派遣された業務を十分にこなし、自立して遂行できる。	☐	☐	☐	☐	☐
2. 実習生は、業務に対して積極的かつ主体的で、指示に従う態度を示す。	☐	☐	☐	☐	☐
3. 実習生の出勤規律および業務に対する責任感に満足している。	☐	☐	☐	☐	☐
4. 実習生の業務の安定性やストレス耐性に満足している。	☐	☐	☐	☐	☐
5. 実習生は、実習機関の同僚と良好な関係を築いている。	☐	☐	☐	☐	☐
6. 実習生は、前向きに学ぶ意欲を持っている。	☐	☐	☐	☐	☐
7. 実習生は、表現力およびコミュニケーション能力を有している。	☐	☐	☐	☐	☐
8. 実習生は、問題を発見・分析・解決する能力を有している。	☐	☐	☐	☐	☐
9. 実習後期、本校実習学生の専門能力は明らかに向上し、産業のニーズに合っている。	☐	☐	☐	☐	☐
10 全体として、貴社は本校の校外実習学生に満足している。	☐	☐	☐	☐	☐
11. その他のご意見： ☐ なし ☐ 実習生の各面でのパフォーマンスは非常に良い ☐ 実習生の出勤規律および業務責任のパフォーマンスが不十分 ☐ 業務の安定性やストレス順応性が不十分 ☐ 協調性がない ☐ その他：_____					

第三部份-實習カリキュラム整體滿意度

以下の質問は、本校の実習カリキュラムの編成に関する全体的な満足度を調査するものです。実際の状況に従ってチェックしてください。1～5の数字で評価し、数字が大きいほど記述された状況が実際の状況に合致し、数字が小さいほど合致しないことです。すべての質問は、1（非常に不満）～5（非常に満足）の範囲で評価してください。

実習カリキュラムの全体的な満足度	非常に 不満	不 満	普 通	満 足	非常 に満 足
	1	2	3	4	5
1. 実習生が在学中に学んだ専門知識は、職場で求められるスキルと一致している	☐	☐	☐	☐	☐
2. 実習生は、専門知識が業務に応用できる	☐	☐	☐	☐	☐
3. 実習生は、貴社での実習期間中の全体的な業務パフォーマンスにおいて、満足できるものである	☐	☐	☐	☐	☐
4. 学生の実習期間中、本校が提供する実習に関する事務サポートに満足している	☐	☐	☐	☐	☐
5. 校外実習カリキュラムへの参加は、企業の人材リソースに有益であると考え	☐	☐	☐	☐	☐
6. 本校の実習カリキュラムの設計は、実習学生の将来の就職力向上に寄与すると考える	☐	☐	☐	☐	☐
7. 本校の実習カリキュラムにおける実習学年の設定に満足している	☐	☐	☐	☐	☐
8. 本校の実習指導教員は、実習生の学習状況を把握するために、不定期的な訪問やさまざまな方法を活用している	☐	☐	☐	☐	☐
9. 貴社は本校との継続的な協力に同意し、本校学生を引き続き採用し、就業機会を提供する意向がある	☐	☐	☐	☐	☐
10. 全体として、貴機関は本校学生の校外実習カリキュラムに満足している	☐	☐	☐	☐	☐
11. 校外実習カリキュラムは、どの学年で実施するのが適切だと考えますか？（単一選択） ☐ 1； ☐ 2； ☐ 3； ☐ 4					
12. その他のご意見： ☐ なし ☐ 協力が円滑であり、今後も継続した協力を希望する ☐ 実習業務の時間が不十分で、ニーズに合わない ☐ 実習カリキュラムの実施期間が短すぎる ☐ カリキュラムのデザインが産業のニーズとつながっていない ☐ その他：_____					

ご提供いただいた個人情報は、本校の業務遂行に必要な目的のみに使用され、第三者への提供やその他の目的には使用されません。詳細については、本校の個人情報に関する声明書をご確認ください：

<http://isms.wfu.edu.tw/node/123>。